



公募制推薦入試〔専願制〕 全学部全学科

2024年度入試より
新設!

大谷大学の教育理念をよく理解し、内発的な関心から思索しようとする個性豊かな学生を広く求めます(専願制)。

ポイント

- 1 高大接続の観点に立った専願制の入試制度です。
- 2 出身学校における成績(50点満点)と選考試験(200点満点)により判定します。
- 3 選考試験は小論文です。課題文を精読し、小論文を作成します。
- 4 試験場は本学試験場のみです。
- 5 現役生、一浪生が受験可能です。出身学校長の推薦が必要です。
- 6 本学の公募制推薦入試〔併願制〕との同時出願はできません。

◎8/5(土)、8/6(日)に開催するオープンキャンパスでは、「公募制推薦入試【小論文型】実践講座(模擬試験と解説)」を行います。また、10/15(日)には公募制推薦入試に特化した「入試対策講座【小論文型】(模擬試験と解説)」を行います。そのほかにも6/4(日)、9/3(日)には「小論文型入試セミナー」を実施しますので、ぜひ活用してください。詳細は、大学ホームページで確認してください。

出願資格

- (1) この推薦入学制度の趣旨を理解し、本学への入学を強く希望しており、かつ出願する学科に専願の者
- (2) 高等学校もしくは中等教育学校を2023年度卒業見込み、または2022年度卒業の者で、学校長の推薦する者

※(1)(2)の条件を満たしていること。

※個別の入学資格審査により出願を希望する場合は、事前に入学センターまでご連絡ください。

試験日・出願期間・合格発表日・入学手続締切日

学部・学科	試験方法	試験日	出願期間 (締切日消印有効)	合格発表日	入学手続締切日 (締切日消印有効)	
					第1次	第2次
全学部・全学科	小論文	11月4日(土)	10月11日(水) 10月25日(水)	11月14日(火)	12月18日(月)	1月15日(月)

(注) 入学検定料・学校納付金の納入方法については23・24ページを参照してください。

試験場…本学

選考方法・試験時間・配点

- (1) 出身学校における成績(出身学校調査書の全体の学習成績の状況を10倍して50点満点に換算)と、本学で行う選考試験の成績(200点満点)との総合評価による(合計250点満点)。
 (2) 選考試験は、小論文とする。

	内 容	試験時間	配 点
小論文	日本語の課題文(2,000字程度)を精読し、その内容理解に基づいた小論文(800字以内)を作成する。	100分	200点

評価の基準

公募制推薦入試〔専願制〕は、志願者の出身学校での学習成果を重視しつつ、なおかつ大学入学後の適性を見るため、出身学校調査書の全体の学習成績の状況と、当日の選考試験の成績との合計点によって合格者を決定するという方式をとっています。

小論文は、日本語の課題文(2,000字程度)を精読し、その内容理解に基づいた小論文(300字以内の要約と500字以内の自分の意見)を作成するものです。課題文の内容を正しく読解し、その論旨を正確に把握したうえで、与えられたテーマについての考察が、まとまりある形で表現されているかどうか評価されます。

具体的には、

- ①読解力：課題文をよく読解し、その論旨を正確に把握しているか
- ②思索力：与えられたテーマについて、十分に考察し、また批判や評価をしているか
- ③表現力：考察した内容を説得力ある文章にまとめているか、誤字や脱字はないか
- ④独創性：広い視野のもとで、独自の視点を提示しているか

などの諸点を基準にして総合的な評価をします。従って、課題文の内容を無視して、事前に用意してきたものを写したかのような論文は、いくら論述の内容と方法とに優れたものであっても評価しません。課題文に基づいて、問われている事柄に答えることが重要です。試験時間は100分です。

入学前教育(予定)

公募制推薦入試〔専願制〕合格者には、大学で学ぶための準備のために、入学前教育を実施する予定です。詳細は、大学ホームページ等で確認してください。